



# 市民プラザ通信

2017年9月号



## 夏休みの思い出 「なぎさ体験塾」

8月20日(日)から23日(水)までの4日間「なぎさ体験塾」を行いました。柏崎市と東京都の東村山市と小平市の小学5・6年生あわせて70名が交流しました。

3泊4日の活動の中で様々な体験をしました。ライフセーバーによるライフセービング講習では、どうやって溺れた人を助けるのかを実際に体験しました。バナナボートとシーカヤックに乗る体験

もしました。さらにシユノーケリングや磯辺の生物観察など、盛りだくさんの内容でした。アジの群れやウミウシ、タツノオトシゴなど様々な生き物を発見していました。初めはお互いに緊張した様子だった参加者も、すぐに打ち解けて仲良く活動を楽しんでいました。

なぎさ体験塾では、それぞれ各班で行動目標を立てて活動します。達成出来たかどうかを最終日に発表しました。家族と離れて過ごした4日間でそれぞれに何か成長があったのではないでしようか。

一緒に過ごしてできた友達とお別れする時には寂しさで涙を見せる子もいました。長いようで短かった4日間は夏休み最後の素敵な思い出になったことでしょう。



### 納得のいく作品が できました「木工芸」

6月1日～29日、7月13日～8月3日の2回の期間に分けシニアカレッジ（60歳以上対象）木工芸講座を開講しました。講師は田辺工房の田辺勇人さんです。一枚の板から菓子串を制作しましたが、だんだん形になっていく様子に嬉しそうな顔が見られました。普段ものづくりをしないという方も講師の丁寧で優しい



ご指導のもと、立派な作品が出来上がり満足した様子でした。講座中は作業に没頭するあまり、無言のなか時間を忘れて木を削り、ふと気がつくと「手が痛い!」という場面も見られましたが「無心になって木彫りを楽しむことができた」と喜んでいました。

講座中は材料の木の話や、各地のクラフトフェアでの体験談など、講師から様々な話をお聴きし有意義な時間を過ごすことができました。



### 夏のことも体験講座 終了しました!

7月31日から8月8日に「夏のことも体験講座」を開催しました。講座期間中は、子どもたちの元気な声で館内がにぎわいました。今回は夏休みの工作に



活用できそうな講座を中心に『パンフランチ』『ピクニック弁当』『狂言』と、親子で工作を楽しむ『スーパージェット機』『ペットボトルロケット』の5講座を開催し、合計151人が参加しました。

夏休みの思い出のひとつになっているとうれし

いです。

今後の講座予定は、小学1～4年生を対象に「ヒップホップダンス」を開催予定です。はじめての人でも、元気と興味さえあれば大丈夫です! ぜひ参加して楽しんでください!

※申込期限9月24日





### エイジレス講座も 夏から秋になります

夏のエイジレス講座もすべての講座が閉講する



まであとわずかとなりました。写真は7月14日(金)に行った「BBBQで活躍！たき火メシ」の様子です。火をおこすコツを教えてもらい、自分

で起こした火で紐を焼切れば成功です。その火を使ってソーセイジやチーズをあぶったり、缶詰にオリーブオイルなどを加えてアヒージョにしたり様々な「たき火メシ」を作りました。受講したみなさんは、きっとこの夏のバーベキューでも活躍したことでしよう。

秋のエイジレス講座の募集が始まっています。いくつか講座がある中からひとつ紹介します。

芸術の秋にふさわしい「声に出して読む『狂言』」講座です。高野和憲さん(万作の会所属)を講師にお迎えします。教科書に載っている狂言を狂言師の先生と声に出して読めます。

この他にもたくさん講座をご用意したのでチェックしてみてください！  
※申込期限 9月24日

### 市民プラザって どんなところなの？

8月31日(木)比角小学校の3年生約100名が市民プラザを見学しました。はじめに、事前にもらったいくつかの質問に答えました。ここではひとつだけ紹介します。

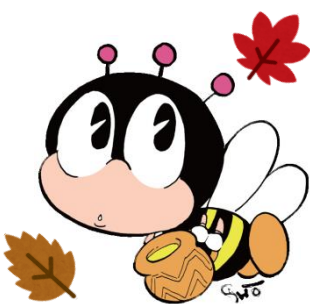
Q: 市民プラザはどうして建てられたの？

A: 市民プラザは、市民が集まり、ふれあうところにしたという目的で平成13年6月1日に完成しました。街の中心地でみなさんが集まりやすい場所ということで、柏崎駅から海に向かう道と東本町が交差するこの

場所に建てられました。

この他にも「どのくらい利用者がいるのか」「どんな教室をしているか」など興味を持って聞いてくれました。その後に施設内を見学し、波のホールでは可動壁と可動観覧席についてのクイズをしました。壁に収納された椅子にみんな興味津々でした。

市民プラザを利用したことがある人もこれから利用する人も、正しく楽しく市民プラザを利用してくださいね。



## JLキャン オリエンテーション

7月15日(土) 県立こども自然王国にジュニア・リーダー17名が集ま



りました。秋に実施されるキャンに参加するためのオリエンテーションです。グループごとに分かれ、王国内にたくさんあるチェックポイントを

探すウォークラリーやキャンに向けたスローガン作りを行いました。「協力く仲間と楽しもう」「笑顔!」この2つのスローガンのもと、キャンプでは、野外炊事やアドベンチャーゲームに挑戦してきます。

1泊2日のキャンプを通して、仲間と協力することやルールをしっかりと守ることなど、ジュニア・リーダーとしての成長ができることを期待しています。

キャンプは9月30日(土)〜10月1日(日)に県立こども自然王国で実施してきます。

## 図書コーナー紹介

9月6日(水) 柏崎刈羽郷土史研究会の代表である内山和博さんが来館し、会誌「柏崎刈羽」を

寄贈してくださいました。これは会員の皆様が独自に柏崎・刈羽の歴史を調べまとめて寄稿し、編集して年に一度発行しているものです。会は創設から40年以上の歴史を誇ります。内山さんは「これをきっかけに柏崎刈羽の歴史や、郷土史研究会について興味をもつ方が出てくれたらありがたい。」とお話されていました。

会誌には文化・人物・事件・地理など様々なシ



編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会生涯学習課)

〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24

TEL 0257-20-7500

Fax 0257-22-2637